

【オンライン】JavaScript リアルタイム通信の核心

「オンライン（Zoom）」開催研修です。

アプリの依頼が来た。。これ、ポーリングでいいの？ブロードキャスト使った方がいいの？と悩んだあなた、その答えはここにあります。



近年のSNSの普及は、成年層にとどまらず、ユーザーの年齢はどんどん広がっています。今や、子供達もおじいちゃんおばあちゃんも、SNSを使ってコミュニケーションをするのが当たり前になってきました。

リアルタイムで行うチャットを実装する方法は大きく分けて二つあり、それぞれにメリット、デメリットがあります。ポーリングと呼ばれる方法は手軽ですが、限界があり、ブロードキャストと呼ばれる方法は、制限は少ないですが、少々敷居が高い実装法です。

本研修では、この二つの違いを理解し、要件によって、どちらが適しているかを判断するための知識を得て、さらにどう実装するのかの、実践的なスキルを短期間で習得することを目指します。

ちょっとしたアプリ開発にも、実装することが大変多くなったリアルタイムチャットの実装を、この機会に極めてみませんか？その知識とスキルは、チャット機能だけで無く、例えばあるイベントをトリガーとしたログインユーザーの一部や全体に処理を行いたい場合などに、応用範囲が無限に広がる、あなたの大切なスキルになることでしょう。

◎この研修は、全国オンライン共同開催です。

コース詳細	
研修講座コード	XS001
受講料	¥ 40,700
開催予定	2日間（8時間） 2026-08-27(木)～2026-08-28(金)（オンライン受講）
開講時間	13:00～17:00
前提知識	Node.js・JavaScriptの基本文法を習得済みであること
対象者	・LINEに代表されるリアルタイムチャットをjsで実装する代表的な方法二種を身に付けたい方 ・ポーリングとブロードキャストの違いを理解し、最適な選択肢を選べるようになりたい方
到達目標	・リアルタイム通信の基本概念を理解し、実装の選択肢を自信を持って選べるようになる。 ・「ポーリング」「WebSocket」「ブロードキャスト」を、チャットアプリの構築で体感的に理解する。 ・リアルタイム性の設計と運用の勘所を掴む。
講師	セイ・コンサルティング・グループ(株) 松田 睦
備考	こちらのコースはオンライン（Zoom）開催研修です。 オンライン研修の受講方法について

研修内容

< 1 日目 >

リアルタイム通信の歴史と現在：Ajax → WebSocket → サーバー・プッシュ

ポーリング・ロングポーリングの原理と限界

REST通信との違い／スケーラビリティの課題／キャッシュ制御

【演習】

Express + fetch() でシンプルなポーリングチャットを作ってみる
ロードなしでメッセージを取得する（チャット更新ロジック）

< 2 日目 >

WebSocketの構造と双方向通信の基本／HTTPとの違い

Socket.IOによるイベント駆動チャットの構築フロー

roadcastのしくみとRooms／接続状態・切断のハンドリング

【演習】

Node.js + Socket.IO でリアルタイムチャットを構築

複数ルームに対応したチャットアプリの実装（中級編）

※ご希望があれば

WebSocketとHTTPの違いを図解したハンドアウト

比較表：ポーリング／WebSocket／SSE（Server-Sent Events）

※進捗状況により変更となる場合があります。

お問い合わせ先

(株)北海道ソフトウェア技術開発機構 事業部研修課

営業時間: 平日 9:00～17:00

お問合せ: <https://www.deos.co.jp/contact>

電話：（０１１）８１６－９７００